

緊急事態宣言中の

職場内感染を防ぐ4つのポイント

出勤前後



Point 1

仕事中



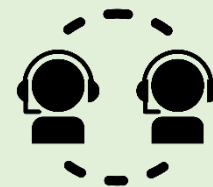
Point 2

休憩時



Point 3

新しい働き方
の実践

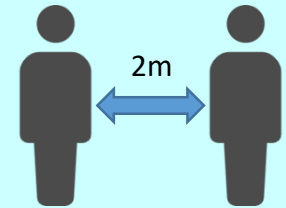


Point 4

いつでも実施するべき3つの原則

感染力が強いウイルスには今まで以上に！

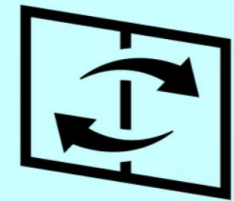
✓ 人との距離を常に2m（少なくとも1m以上）確保



✓ 人との距離を2m以上確保できない場合はマスク着用



✓ 室内は常時換気



Point 1

出勤前後

これまでの感染事例では…

- 発熱や倦怠感などの体の不調を感じたにもかかわらず出勤したため、感染拡大
- 普段接していない人と飲食したため、感染拡大



予防するためには

- ✓ 不要不急の外出を自粛する
- ✓ 同居家族以外と会うこと、食べることは屋内外に関わらず控える
- ✓ 少しでも体調に違和感がある場合は出勤を控える
- ✓ リスクある行動をした場合は家庭内でも感染予防



Point 2

仕事中

これまでの感染事例では…

- 勤務中に体の不調を感じたものの、そのまま勤務を継続したため、感染拡大
- 換気ができていない執務室での感染拡大
- 車内でのマスクなしの会話や飲食をしたため、感染拡大



予防するためには

- ✓ 体に不調を感じた時は早めに申告・受診
- ✓ 車内でもマスク着用と換気を忘れずに
- ✓ 共用物品は1日2回以上消毒
- ✓ 職場に入るとき、共用物品に触れた後と食事前には手指衛生



Point 3

休憩時

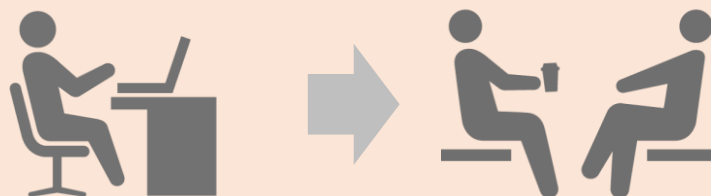
これまでの感染事例では…

- 昼食時にマスク、仕切りなしで会話をしたため、感染拡大
- 休憩室や更衣室でマスクなしで会話をしたため、感染拡大



予防するためには

- ✓ 休憩・更衣・食事・喫煙中は「3つの原則」を忘れることが多い場面
- ✓ 会話の際は常時マスク着用
- ✓ 換気や距離が十分でない場合は時間差で



Point 4

新しい働き方の実践

これまでの感染事例では…

- 研修や会議の場での感染拡大



- ✓ テレワーク勤務の活用
- ✓ ローテーション勤務の活用
- ✓ 時差出勤の活用
- ✓ 会議はオンラインで
- ✓ 健康観察や職場環境の整備・勤務のシステムは従業員任せではなく、事業者で確認・実施

